【雲仙人】「ものづくり」や「こと おこし」を通じて、雲仙市の良さを引き出している人を雲仙人（くもせんにん）と呼んで紹介しています。

島原半島が大好き、神代に住んで賑わいおこし中です。

三武（みたけ） 亮子（りょうこ） さん

ウェブライター

マヤ詠みやります！「こうじろフェス」にお越しください。

「島原半島ジオパーク協議会の外国語専門員として3年勤め、今はウェブライターです。雲仙市国見町の神代（こうじろ）の雰囲気が好きで住み、2年になります。」

「安心・安全な食の提供と地球に優しい生活」がフェスのテーマ。三武さんは「マヤ詠み」も行っています。「マヤ詠みで自分を思い出し、自分らしく生きるきっかけをつくっています。」

ウェブライター
●長崎県雲仙市国見町神代
●メール kojiro.fes@gmail.com

こうじろフェス

普段、人通りのない道に、フェスの日は家族連れが。（第一回左と第二回右「こうじろフェス」）

美味しいものがいろいろ。
「こうじろフェス」の名で、手の届く範囲のささやかな賑わいおこしを。

長崎が好きで六年間に十回来ていました。旅人じゃないので東京から移住しました。地元の方には当たり前なことでも、外部の目で見ると島原半島には魅力がいっぱいです。まずは、大好きな神代に人に来てもらいたく、フェスを企画しました。地元を盛り上げるのは、地元の人がやることが大切。皆と、定期的に開催していきたいです。